

# 総合評価方式(土木・造園部門) 実施状況

平成29年11月

—— 街に、ルネッサンス ——



都市機構

## 総合評価方式実施状況（目次）

---

総合評価ガイドラインについて	P 2
（１）総合評価方式の実施状況	P 3
（２）入札参加者数の推移	P 4
（３）入札率の分布状況	P 5
（４）技術評価点の得点状況	P 8
（５）落札者の傾向	P10
（６）工事成績評定の結果	P12
（７）総括	P15

# 総合評価ガイドラインについて(H27.3月～)

## ① タイプ分類

総合評価方式	施工実績確認型※	施工技術確認型	技術提案型	
タイプ	タイプA	タイプB	タイプC	タイプD
工事内容	比較的簡易な工事	一般的な工事	工夫の余地が大きな工事	標準案の設定が困難な工事
評価項目	施工実績	施工実績、施工計画	施工実績、技術提案	施工実績、技術提案
評価値算出方法	加算方式		除算方式	

## ② 技術評価点のタイプ別の評価項目と配点

評価項目		施工実績確認型	施工技術確認型	技術提案型	
		タイプA	タイプB	タイプC	タイプD
施工実績	①企業の実績 ②配置予定技術者の実績	30点	15点	15点	15点
施工計画	簡易な施工計画(タイプB)	—	25点	—	—
技術提案	VE提案と VE提案に基づく施工計画	—	—	35点	—
		—	—	—	45点
合計		30点	40点	50点	60点

※施工実績確認型はH25年11月より試行実施、H25年11月までのタイプAについては「旧タイプA」と呼ぶ

# (1)総合評価方式の実施状況

都市機構において、総合評価方式(土木・造園部門)は、平成25年度98件、平成26年度67件、平成27年度は41件、平成28年度は27件(計233件)実施している。

- 平成28年度の実施状況については、
- 実施件数では、タイプAが6件(約2割)、タイプB が21件(約8割)。

■ 各タイプの工事規模は、タイプA(施工実績確認型):平均約1億円、タイプB:平均約5億円

表 総合評価方式の実施状況

年度		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	合計	工事規模 〔億円〕
総合評価タイプ							
タイプA	旧タイプA	30 (0)	—	—	—	30	
	施工実績	10 (0)	17 (1)	13 (1)	6 (0)	46	
タイプB		55 (2)	49 (5)	28 (1)	21 (1)	153	
タイプC		3 (1)	1 (0)	0	0	4	11 (-)
タイプD		0 (0)	0	0	0	0	0
合計(件)		98	67	41	27	233	

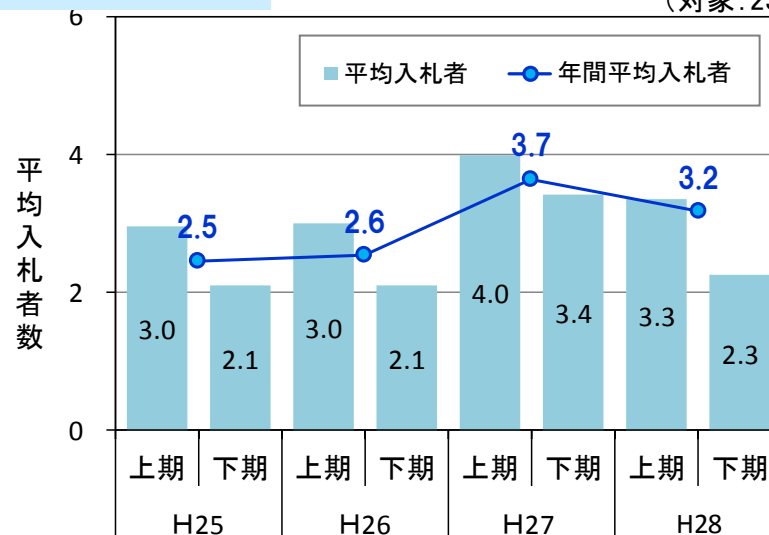
注)各年度の上段は件数、下段( )は不調・不落件数で外数。工事規模の上段は平均工事規模、下段( )は平成28年度平均工事規模(億円)。

# (2)入札参加者数の推移

- 入札参加者の全体の傾向としては、平成25～28年度はおおむね2～3者程度で推移。
- タイプAは平成28年度は平成27年度に比べ参加者数が増加。
- タイプBは平成28年度は平成27年度に比べ参加者数が減少。

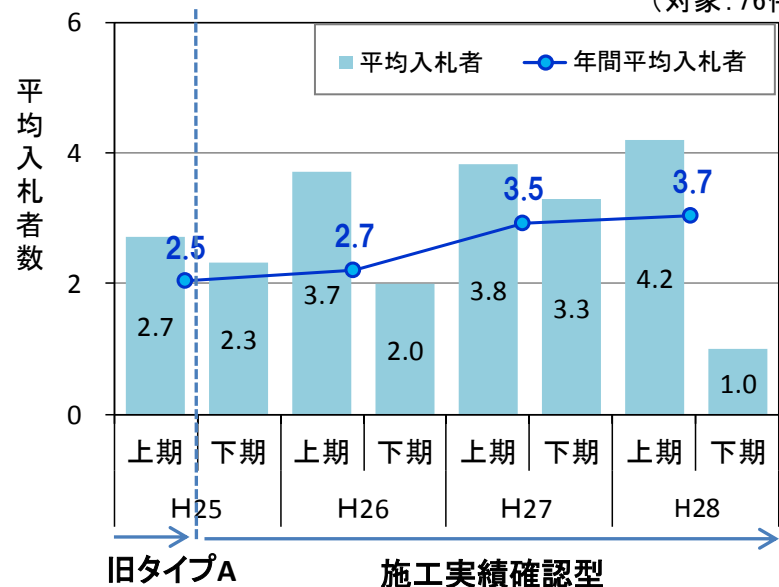
## 〔全タイプ〕

(対象:233件)



## 〔タイプA(旧タイプA)⇒施工実績確認型〕

(対象:76件)



## 〔タイプB〕

(対象:153件)

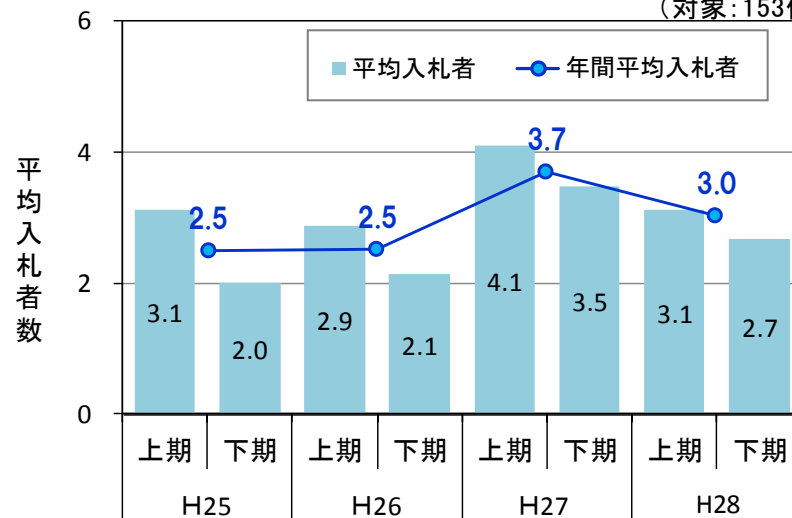


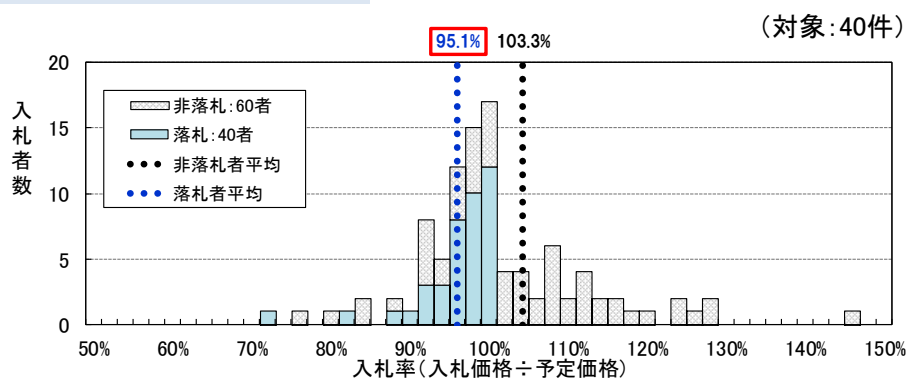
図 入札参加者数の推移状況

# (3)入札率の分布状況

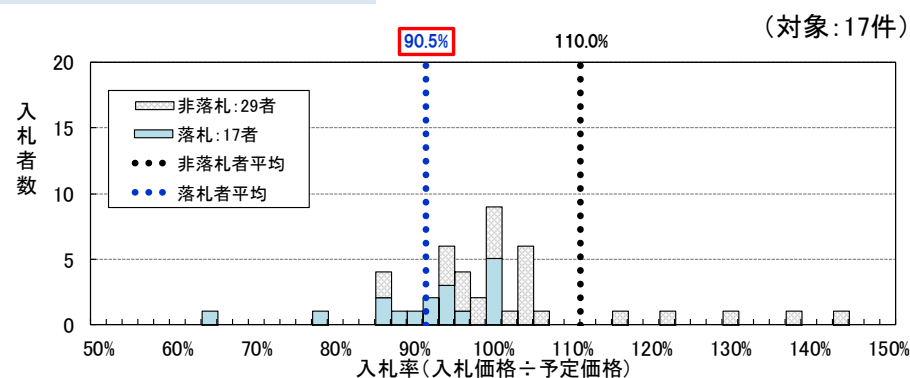
## ① タイプAの入札率の分布状況

- 平均落札率は90%前後で推移(H25年度 95.1% → H26年度 90.5% → H27年度 86.9% → H28年度 92.2%)
- 非落札者の入札率は減少傾向(H25年度 103.3% → H26年度 110.0% → H27年度 102.0% → H28年度 96.6%)

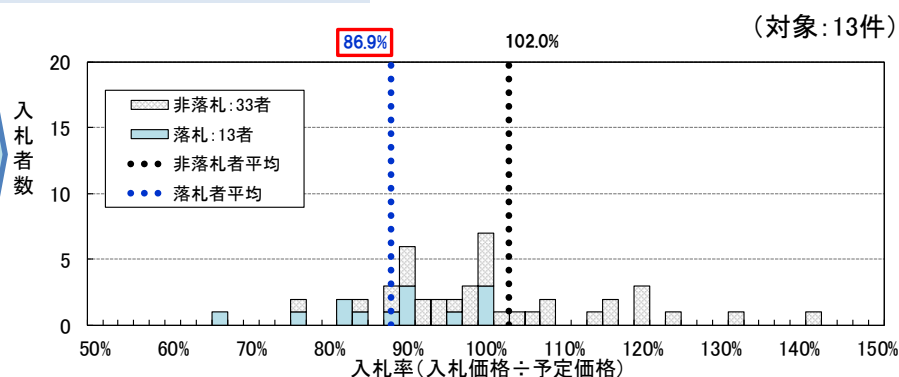
H25年度



H26年度



H27年度



H28年度

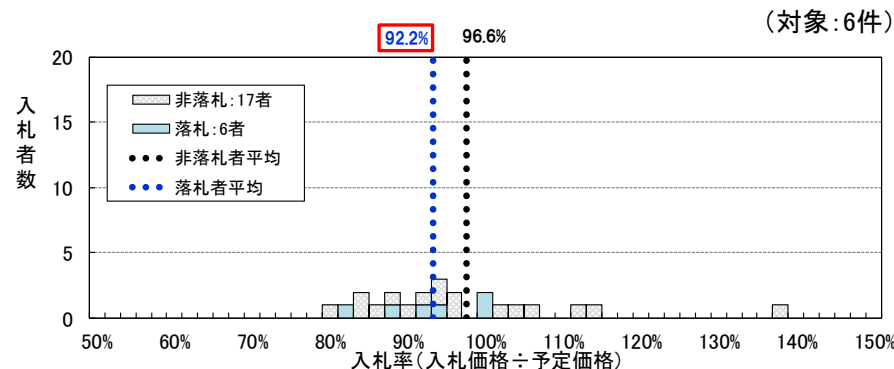


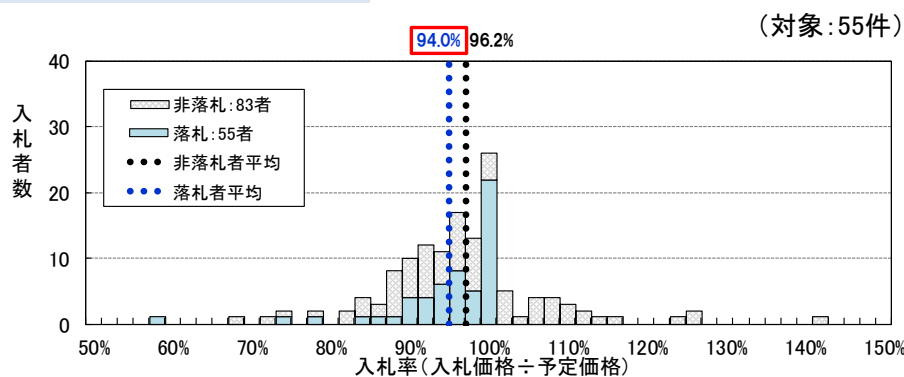
図 入札率の分布状況

# (3)入札率の分布状況

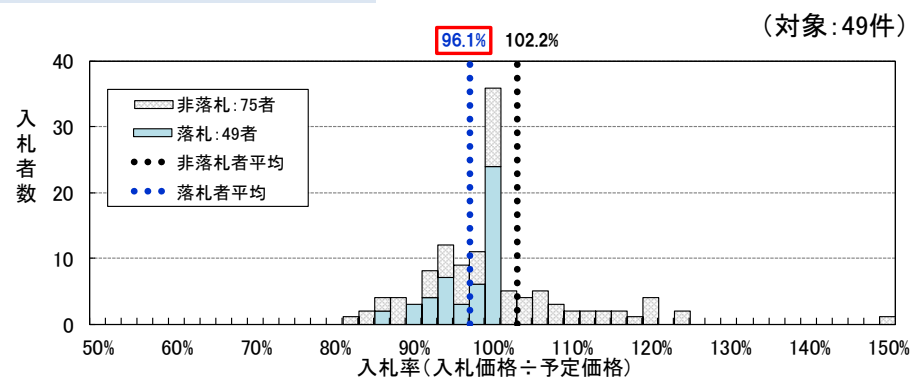
## ② タイプBの入札率の分布状況

- 平均落札率はH27年度より横ばい(H25年度 94.0% → H26年度 96.1% → H27年度 94.4% → H28年度 94.4%)
- 非落札者の入札率はH27年度より減少傾向(H25年度 96.2% → H26年度 102.2% → H27年度 101.1% → H28年度 97.4%)

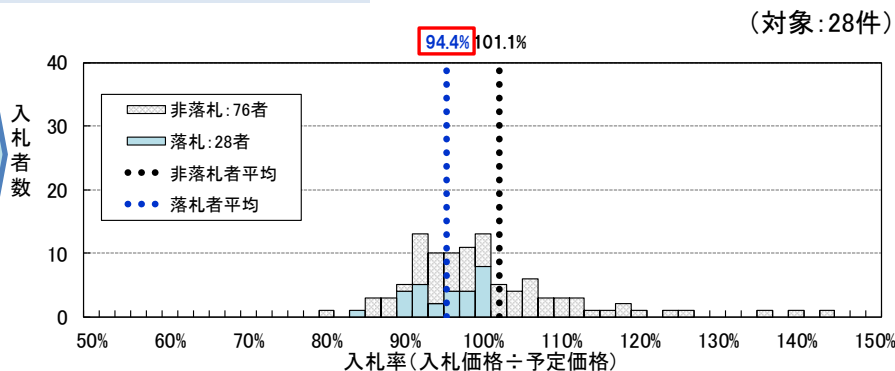
H25年度



H26年度



H27年度



H28年度

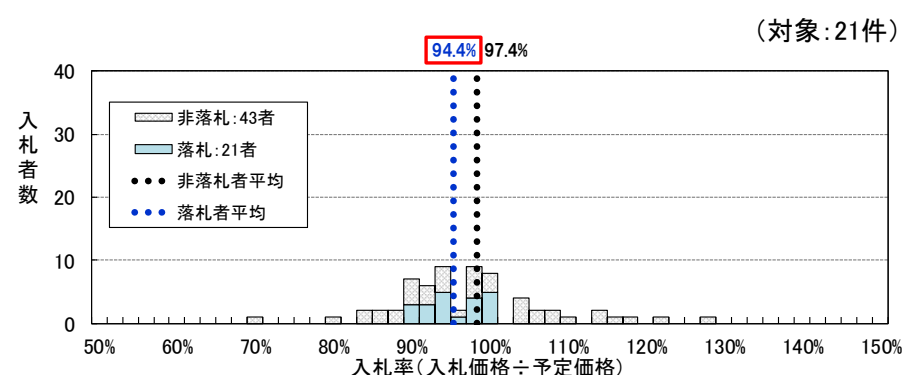


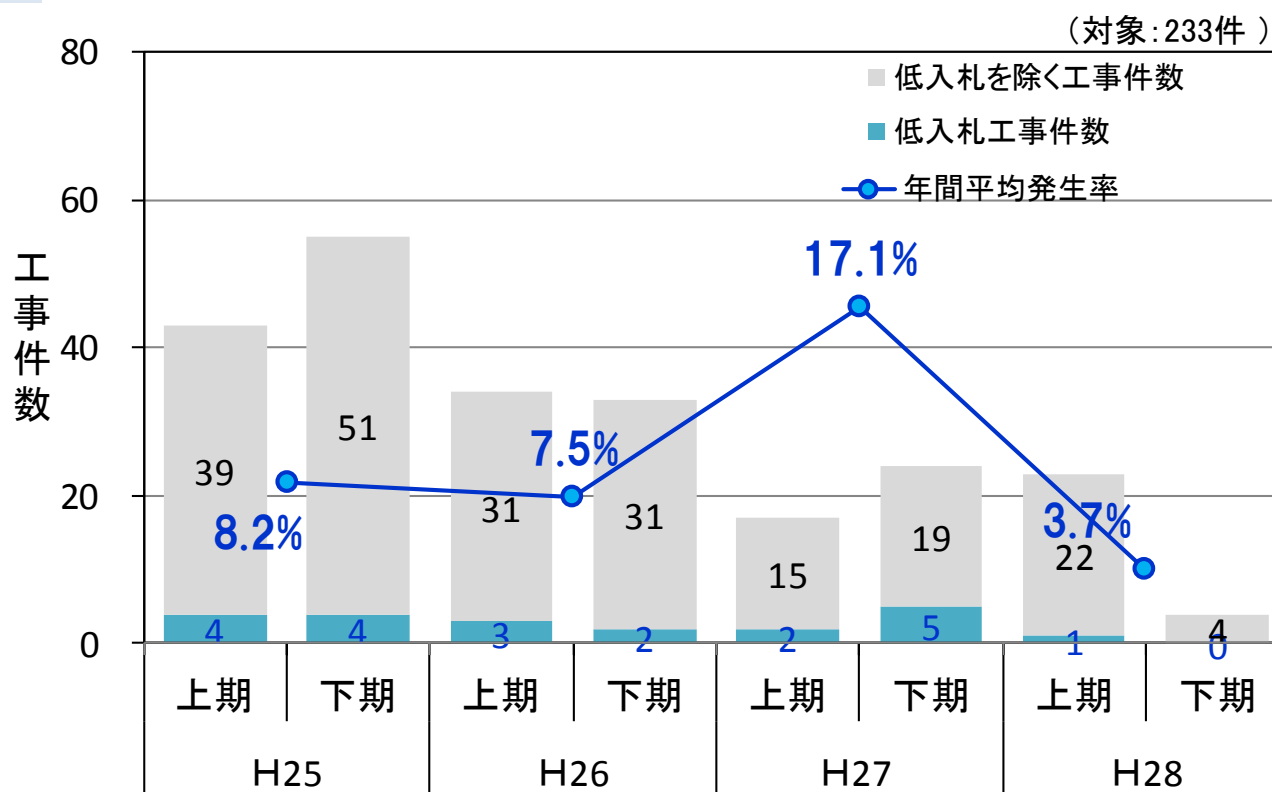
図 入札率の分布状況

# (3)入札率の分布状況

## ③ 低入札の発生状況

- 低入札の発生率はH27年度に増加したが、H28年度は大幅に減少。  
(H25年度 8.2% → H26年度 7.5% → H27年度 17.1% → H28年度 3.7%)

### 全タイプ



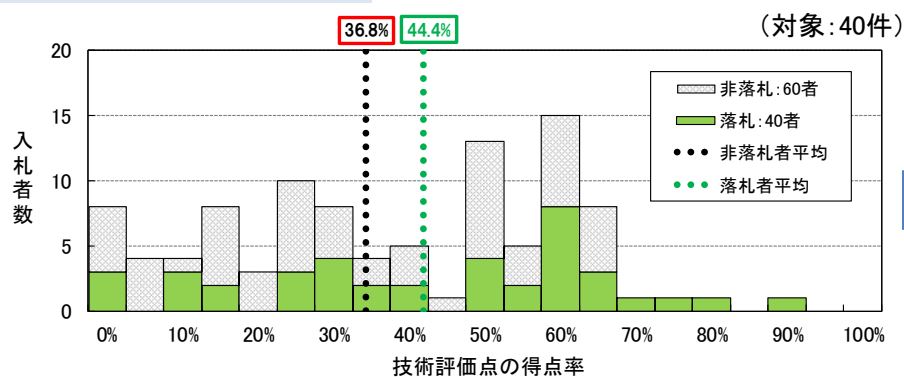


# (4)技術評価点の得点状況

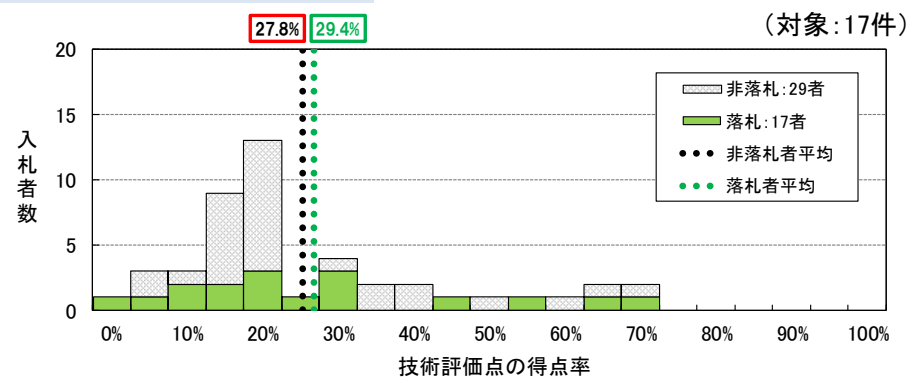
## ① タイプAの技術評価点(得点率)の分布状況

■ 平成28年度の落札者の平均得点率は約2割、非落札者の平均得点率約2割で平成25年度以降減少。

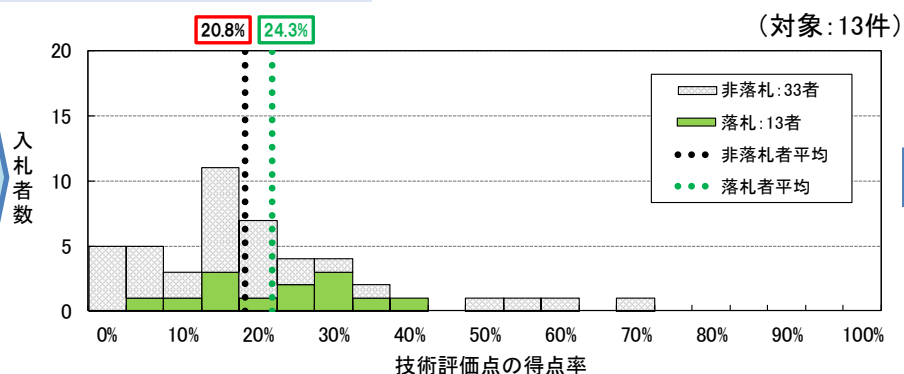
H25年度



H26年度



H27年度



H28年度

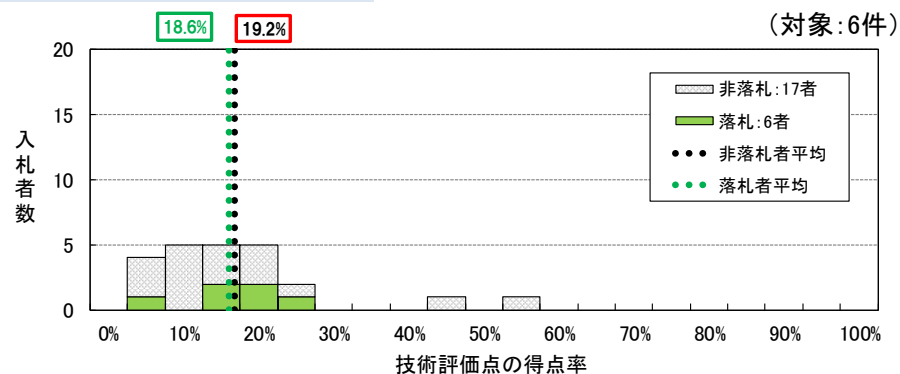


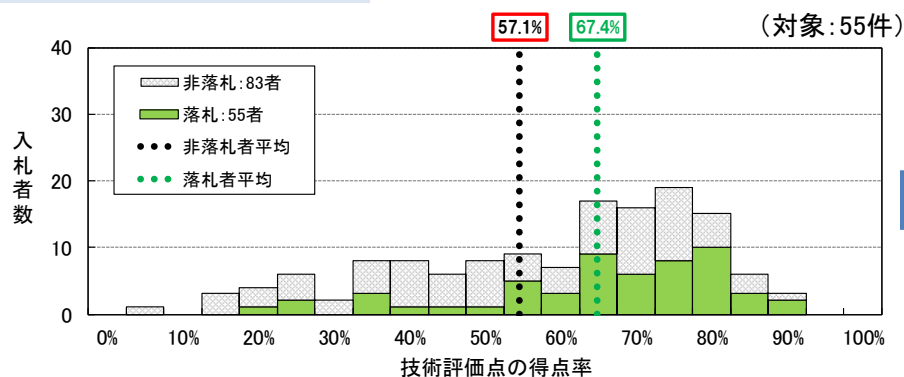
図 技術評価点の得点率の分布状況

# (4)技術評価点の得点状況

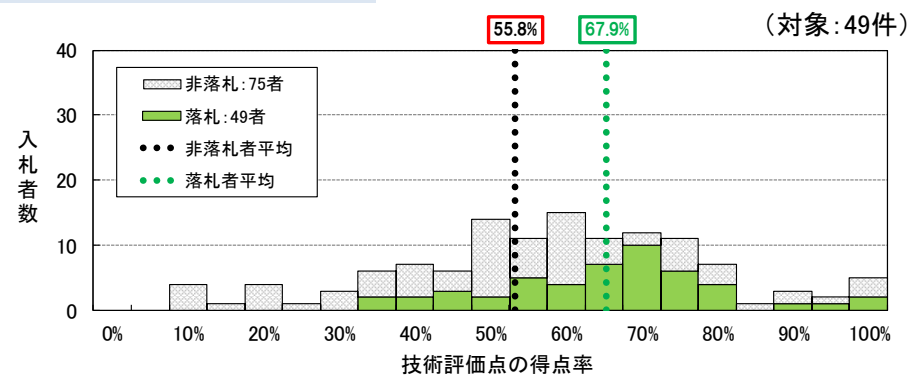
## ② タイプBの技術評価点(得点率)の分布状況

- 平成28年度の落札者の得点率の平均は7割程度で平成25年度以降横ばいであり、非落札者の得点率の平均は6割程度で平成27年度より横ばいである。

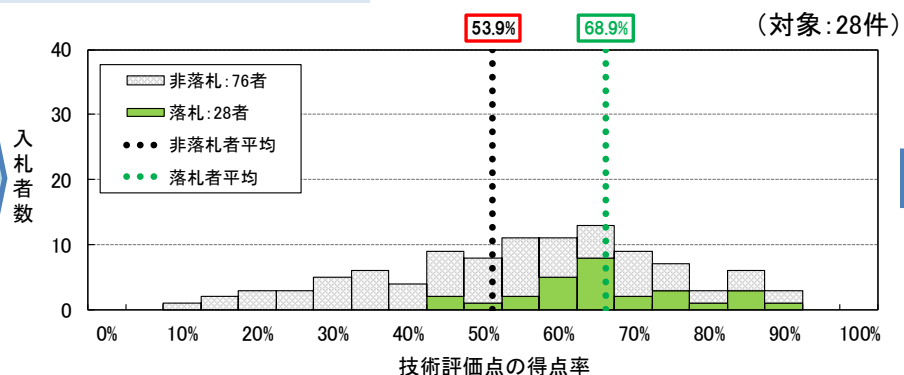
H25年度



H26年度



H27年度



H28年度

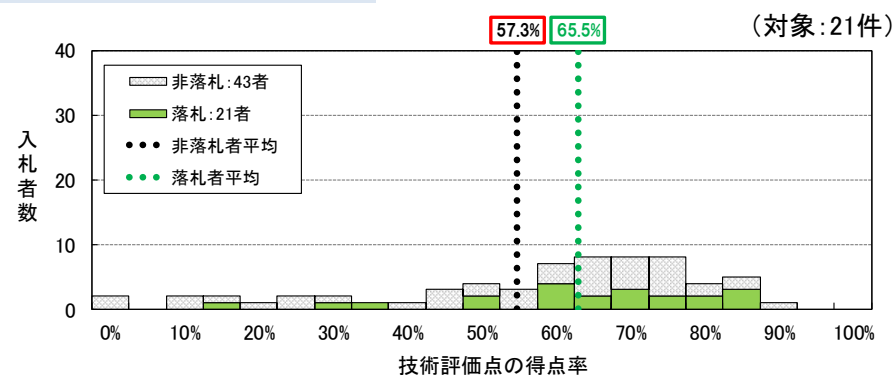


図 技術評価点の得点率の分布状況

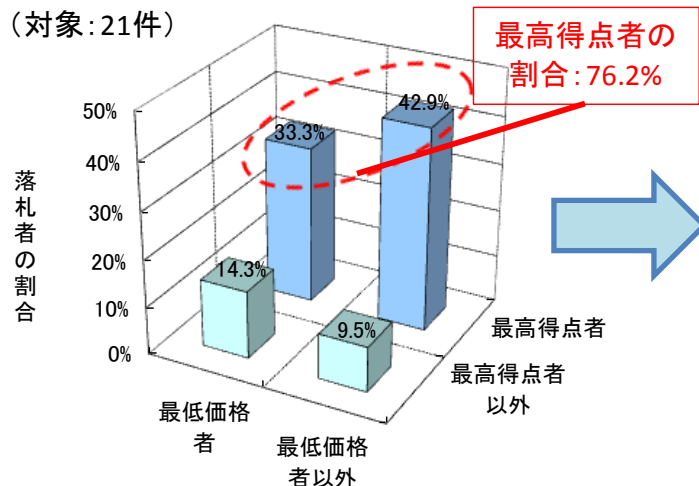
# (5)落札者の傾向について

## ① タイプAの落札者の傾向

- 技術評価点の最高得点者が落札した工事の割合は、H28年度は7割程度である。

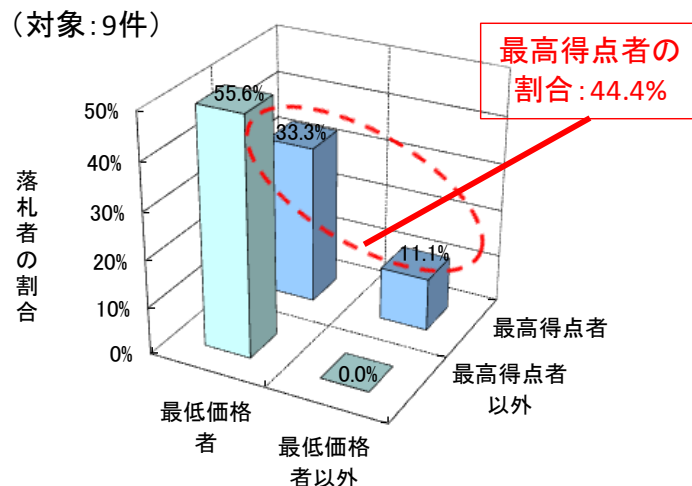
〔平成25年度〕

(対象:21件)



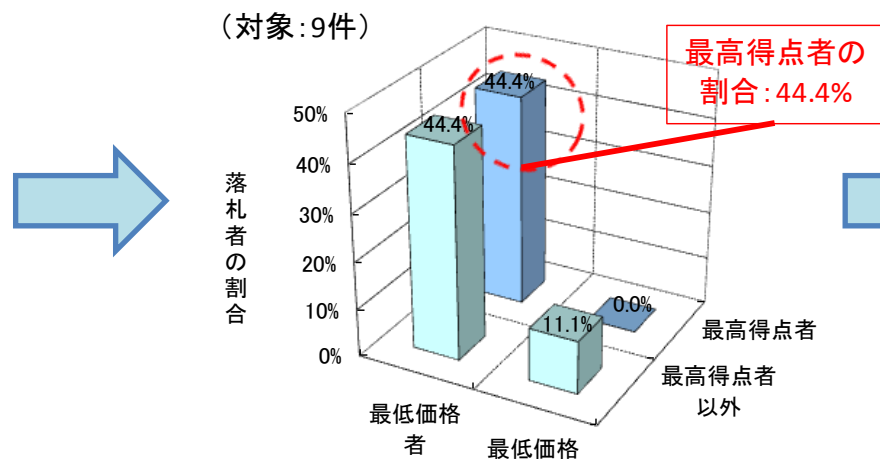
〔平成26年度〕

(対象:9件)



〔平成27年度〕

(対象:9件)



〔平成28年度〕

(対象:3件)

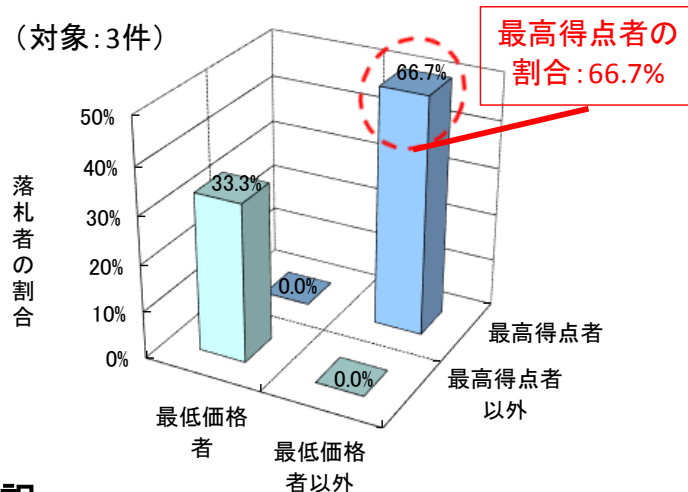


図 タイプA落札者の内訳

※ 予定価格内入札者数が1者の工事を除いて整理  
端数処理の関係上、グラフの合計が100%にならない場合がある

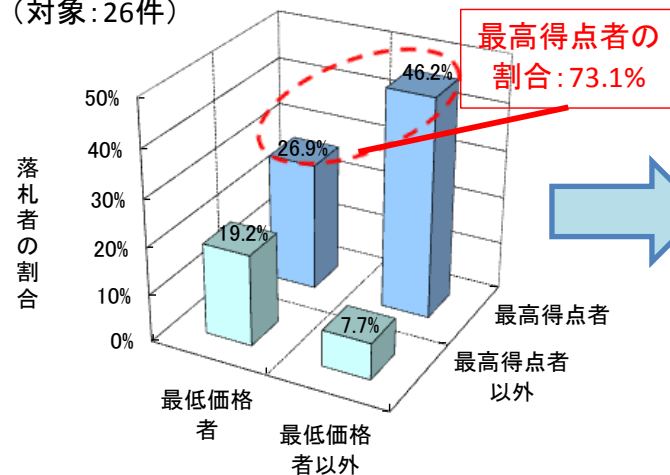
# (5)落札者の傾向について

## ② タイプBの落札者の傾向

- 技術評価点の最高得点者が落札した工事の割合は、H28年度は7割程度である。

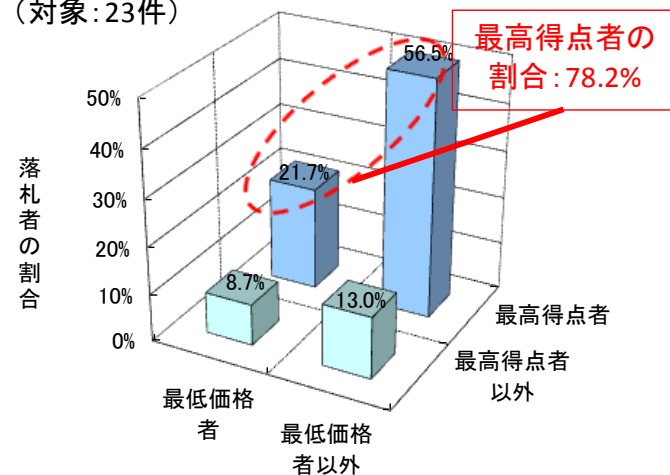
〔平成25年度〕

(対象:26件)



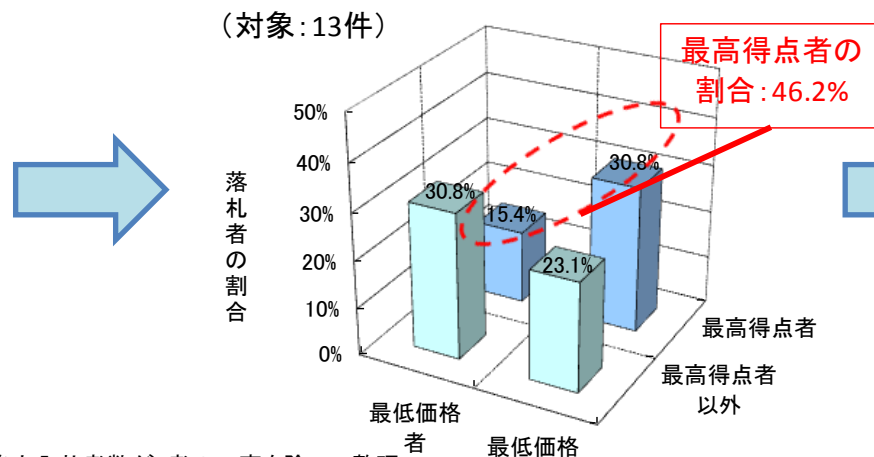
〔平成26年度〕

(対象:23件)



〔平成27年度〕

(対象:13件)



〔平成28年度〕

(対象:13件)

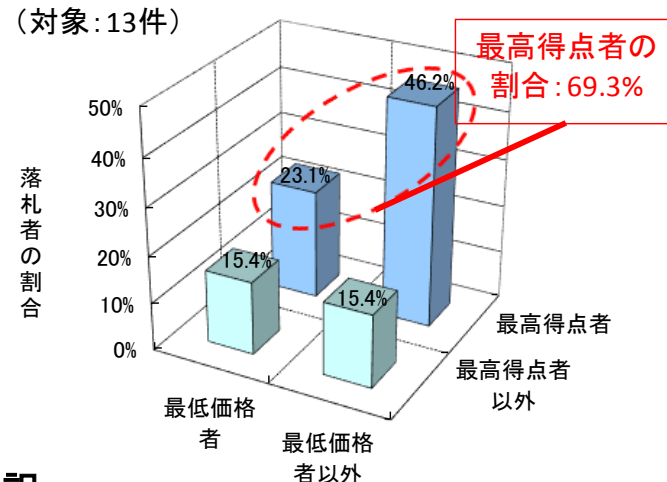


図 タイプB落札者の内訳

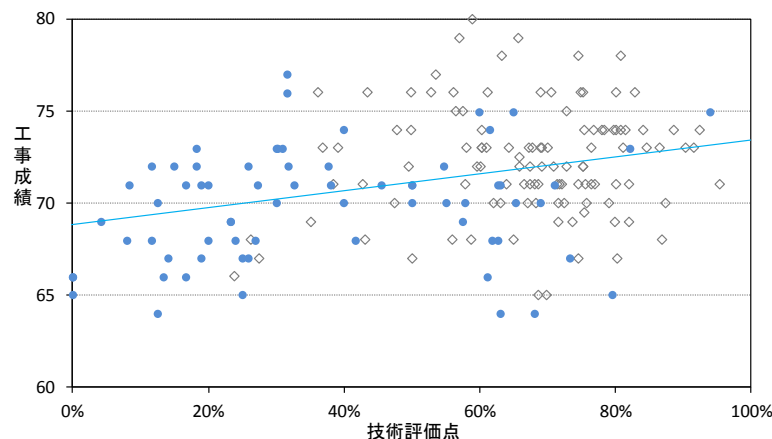
※ 予定価格内入札者数が1者の工事を除いて整理端数処理の関係上、グラフの合計が100%にならない場合がある

# (6)工事成績評定の結果

## ① 技術評価点と工事成績評定点の相関

- 総合評価全タイプにおける工事成績評定点の平均は71.4点(総合評価以外平均68.4点)
- タイプAは相関性が低いものの、タイプA、タイプBともに技術評価点の得点率の高い者が工事成績評定点も高い傾向

〔タイプA+タイプB〕



(対象:181件)

〔タイプA〕 (対象:68件)



〔タイプB〕 (対象:113件)

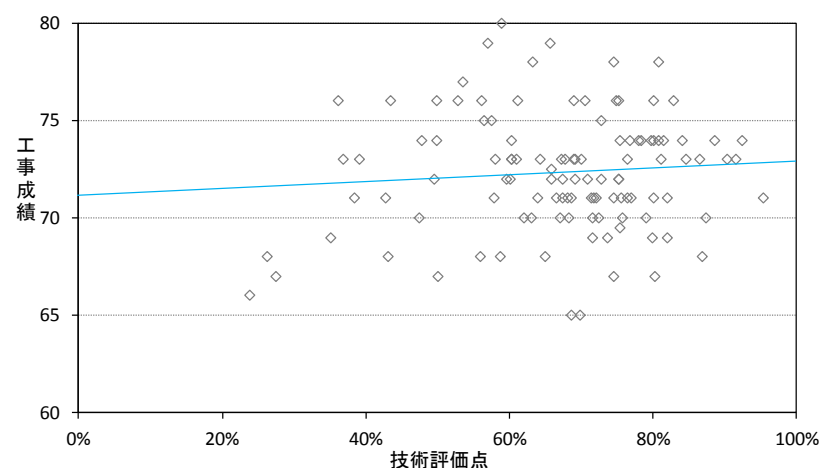
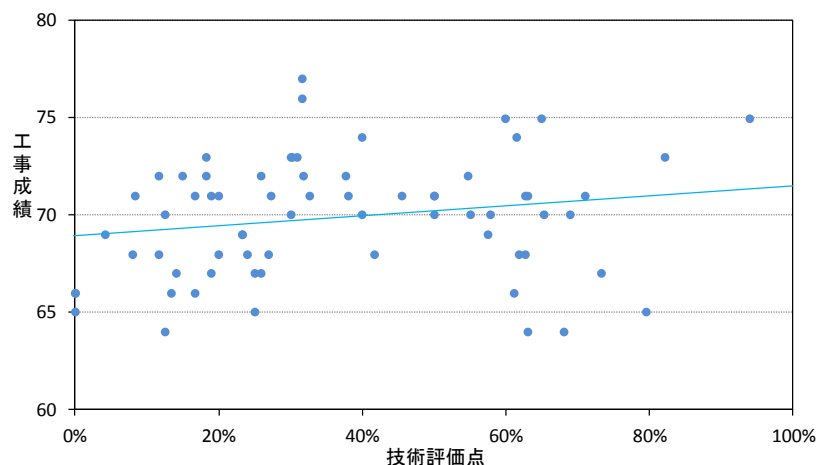


図 技術評価点と工事成績評定点

※ H25年度以降契約工事のうち、  
H28年度までに完成した工事を対象に整理

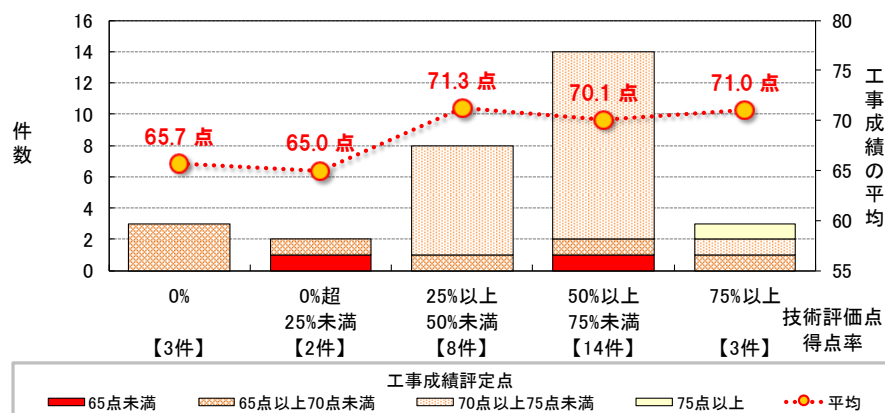
# (6)工事成績評定の結果

## ②-1 タイプAにおける技術評価点と工事成績評定点

- 施工実績確認型について、技術評価点得点率に関わらず「工事成績評定点」は70点前後に分布している。
- 旧タイプAについては「技術評価点」が高いほど「工事成績評定点」が高い。
- 施工実績確認型は、「技術評価点」との相関性は見られない。

旧タイプA(H25年度)

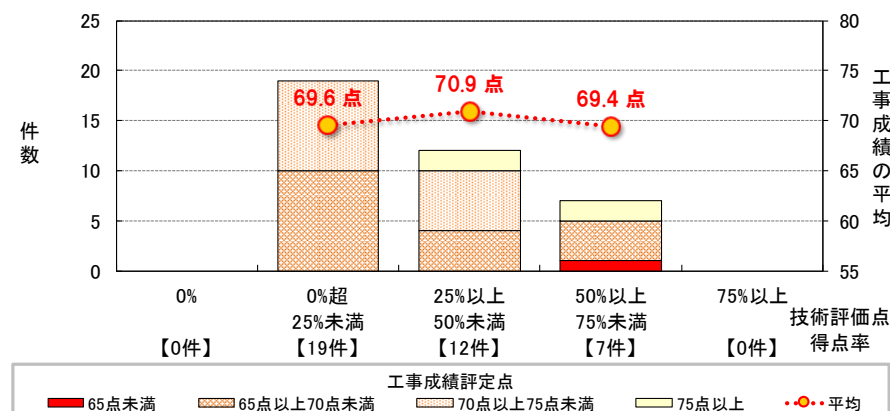
(対象:30件)



※技術評価点:施工実績評価点+施工計画評価点

施工実績確認型(H25.11月～)

(対象:38件)



※技術評価点:施工実績評価点

図 技術評価点と工事成績評定点の関係【旧タイプA→施工実績確認型】

# (6)工事成績評定の結果

## ②-2 タイプBにおける技術評価点と工事成績評定点

- タイプBでは、「技術評価点」「施工計画評価点」の高得点者が「工事成績評定点」も高い。
- 「施工実績評価点」と「工事成績評定点」については、相関性は見られない。

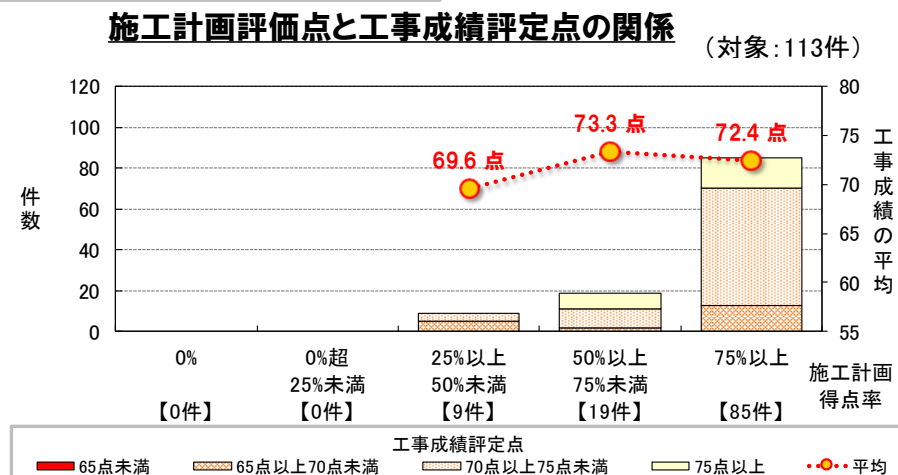
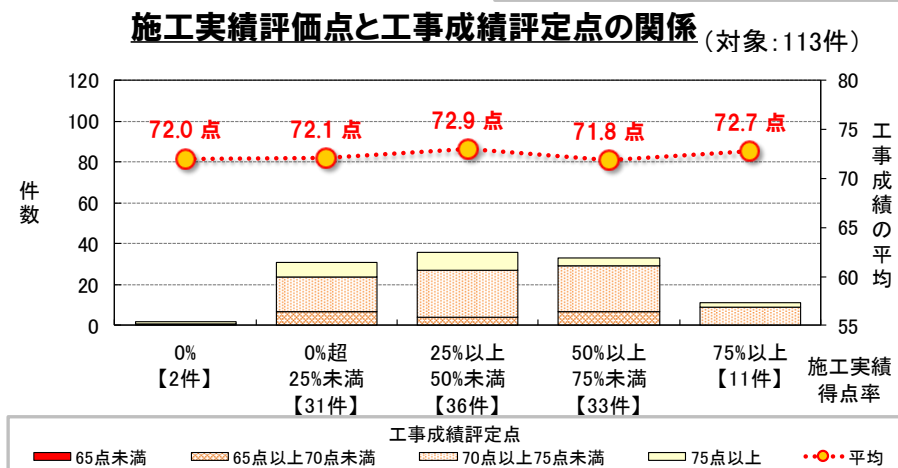
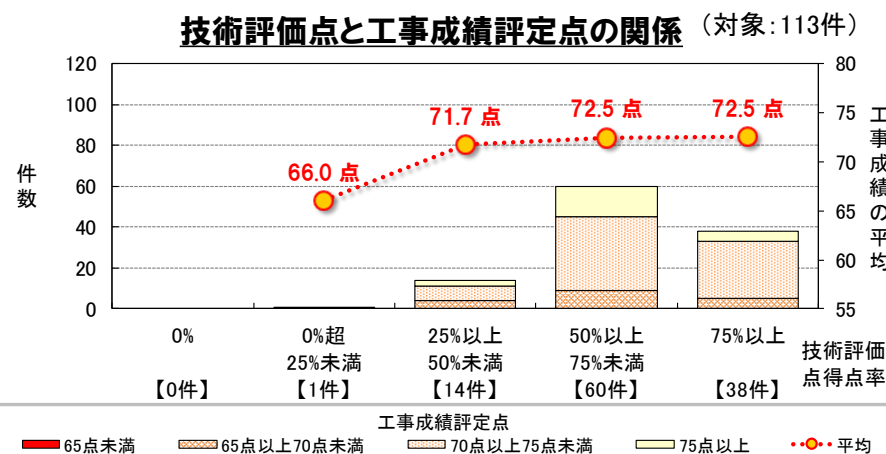


図 技術評価点と工事成績評定点の関係

# (7)総括

	タイプA	タイプB
(1) 総合評価方式の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>● H28年度で6件実施</li> <li>● 適用工事規模は、平均約1億円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● H28年度で21件実施</li> <li>● 適用工事規模は、平均約5億円</li> </ul>
(2) 入札参加者数の推移	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 入札参加者はH28年度に平均3.7者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 入札参加者はH28年度に平均3.0者</li> </ul>
(3) 入札率の分布状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>● H28年度の平均落札率は92.2%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● H28年度は平均落札率は94.4%</li> </ul>
(4) 技術評価点の得点状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>● H28年度の落札者の得点率の平均は2割程度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● H28年度の落札者の得点率の平均は7割程度</li> </ul>
(5) 落札者の傾向	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 技術評価点の最高得点者が落札した工事の割合は、H28年度は7割程度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 技術評価点の最高得点者が落札した工事の割合は、H28年度は7割程度</li> </ul>
(6) 工事成績評定の結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「技術評価点」との相関性は低い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「技術評価点」の高得点者が「工事成績評定点」も高い傾向</li> </ul>

※(6)工事成績評定の結果については、実施状況と同様過去4年分を対象とする。